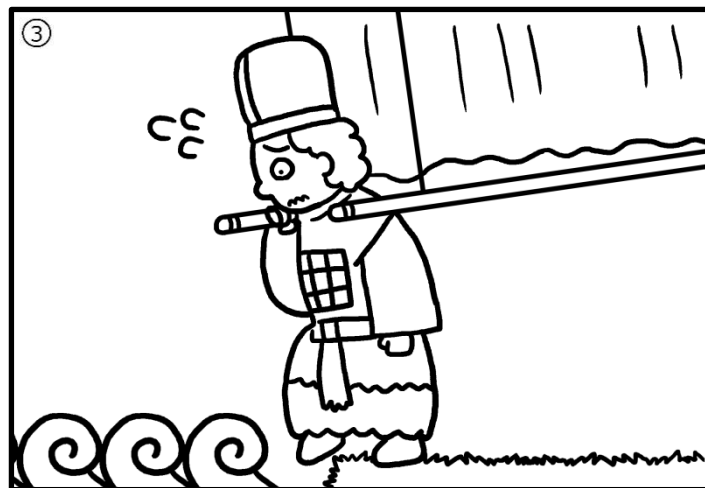
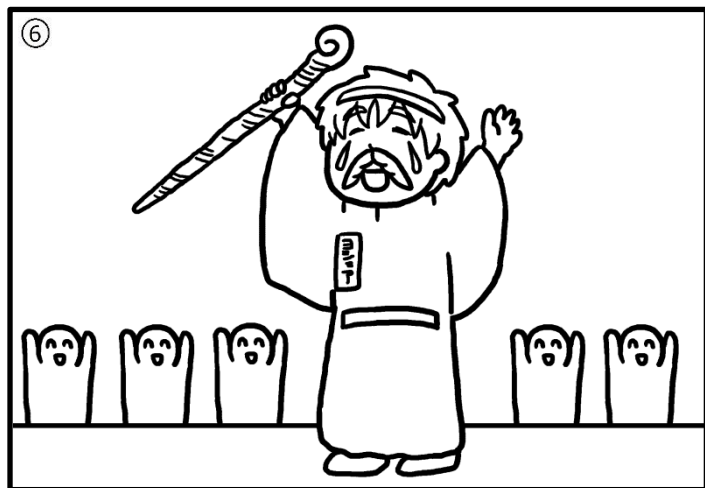
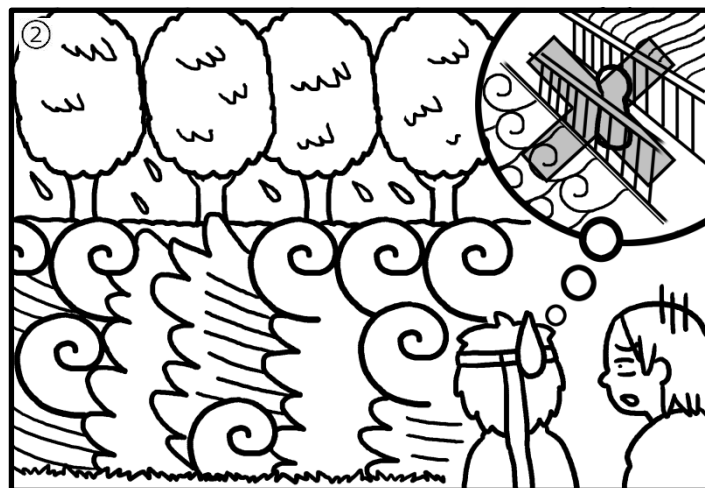
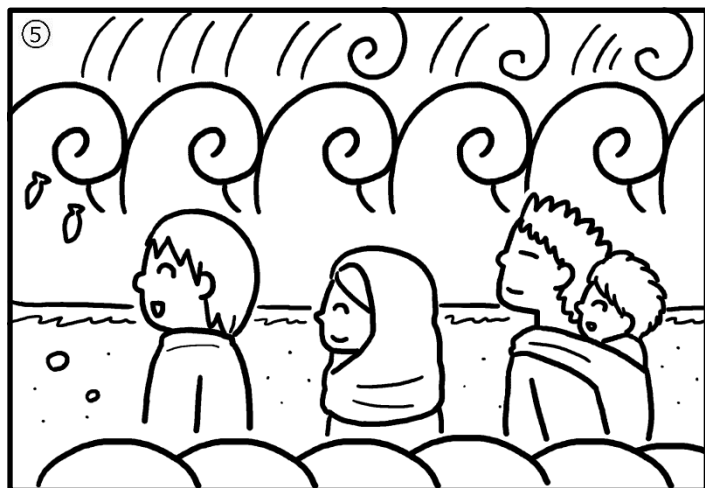
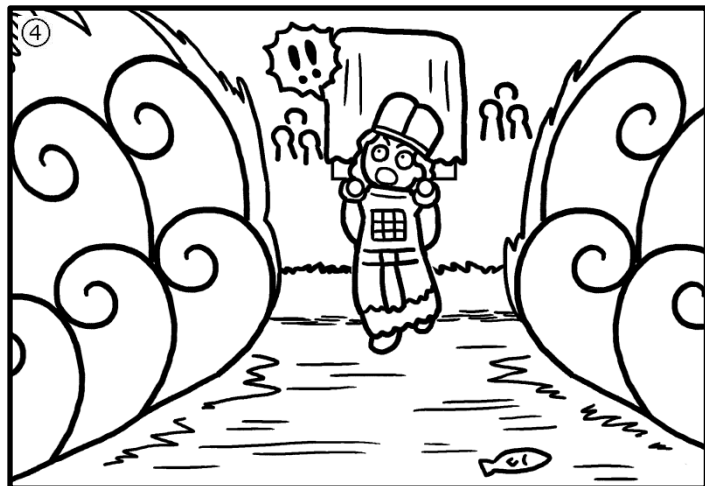


1月6日 勇気をもって立ち上がろう！ ヨシュア 1・1～9

1. イスラエルの指導者モーセは次にバトンを渡す人物について、神様に命じられていました。
2. ヨシュアは若い日から神様を信頼する人でした。
3. 自分がリーダーになってみるとヨシュアにも不安が心をよぎったことでしょう。
4. 「強く、雄々しくあれ」と恐れや不安に押しつぶされそうになっているヨシュアを、神様は励まされました。
5. ヨシュアは使命を果たすために、注意して主の律法、み言葉を守り行いました。
6. モーセは神様の言葉にそむいたことで「あなたは人々をカナンの地に導き入れることはできない」と厳しい言葉を聞くことになったのです。

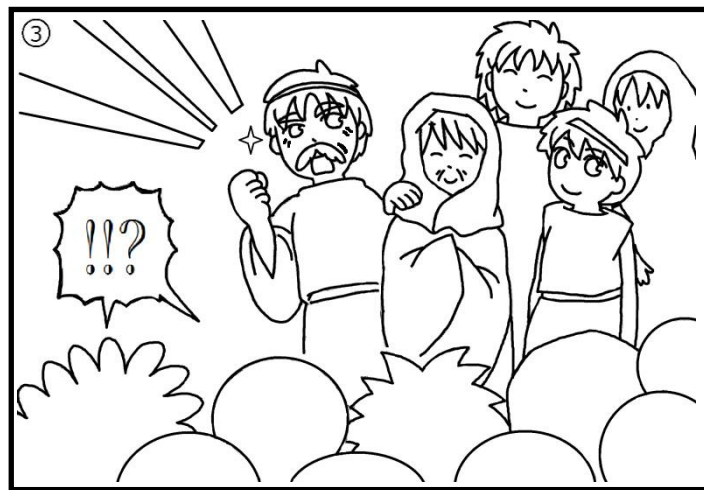
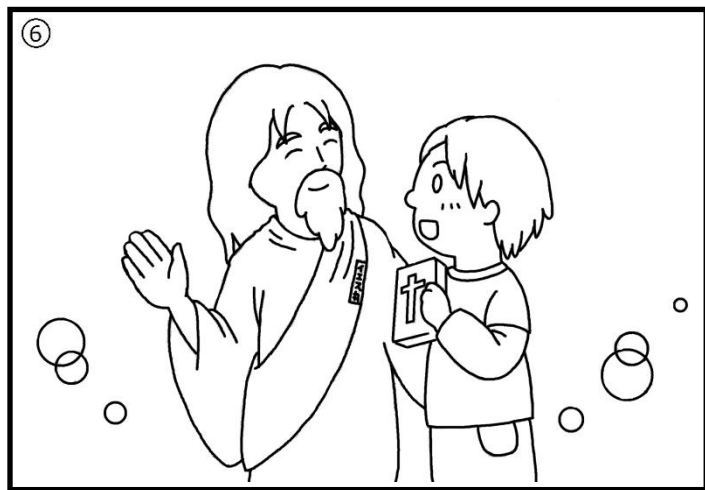
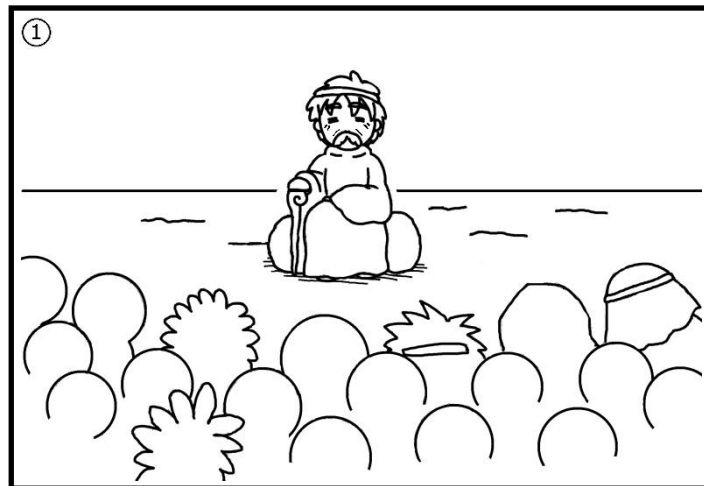
※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



1月13日 約束の地に入る ヨシュア3・1～17

1. 新しいリーダーのヨシュアに導かれて、あと一步で約束の地カナンに入ろうとしていたイスラエルの人たち。
2. 目の前のヨルダン川は、刈り入れの時期で水かさが増し、あふれるほどの勢いで流れていました。川には橋がありません。
3. 神様を信じて、契約の箱をかついだ祭司たちが前に進み始めました。
4. 祭司たちが足を一步ふみ入れたその時、川の上から流れる水がストップ！完全にせき止められました。川の中にかわいた道ができたのです！
5. みんなは喜びの声を上げながら、大人も子どもも動物たちも、何にも心配しないで向こう岸へわたりました。
6. ヨシュアとイスラエルの人々が神様のみ言葉を信じて一步をふみ出した時、すばらしい奇跡が起こりました。

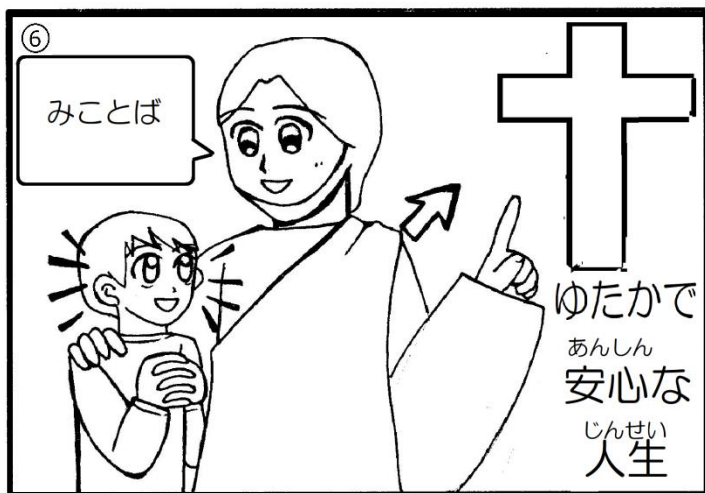
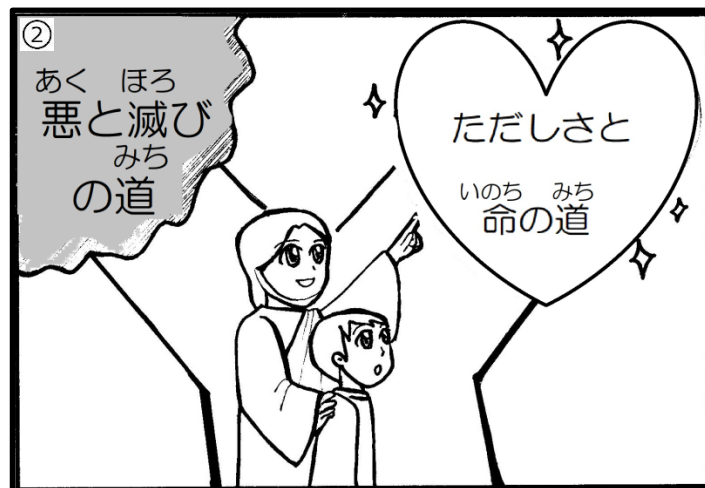
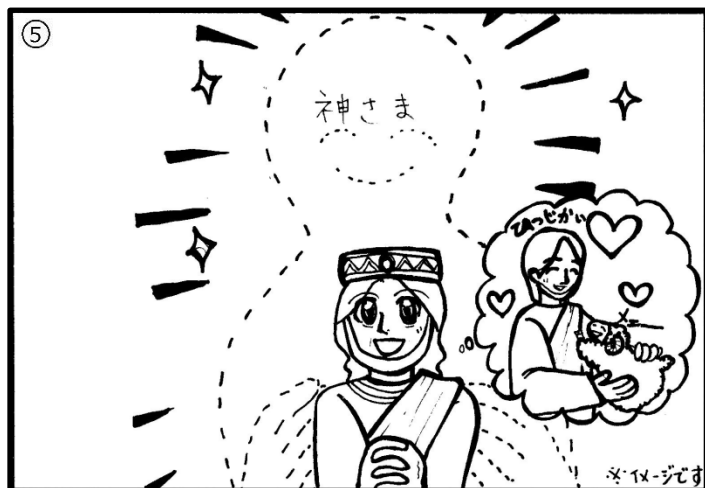
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



1月20日 決めた！主よ、あなたに仕えます！ ヨシュア24・14～15

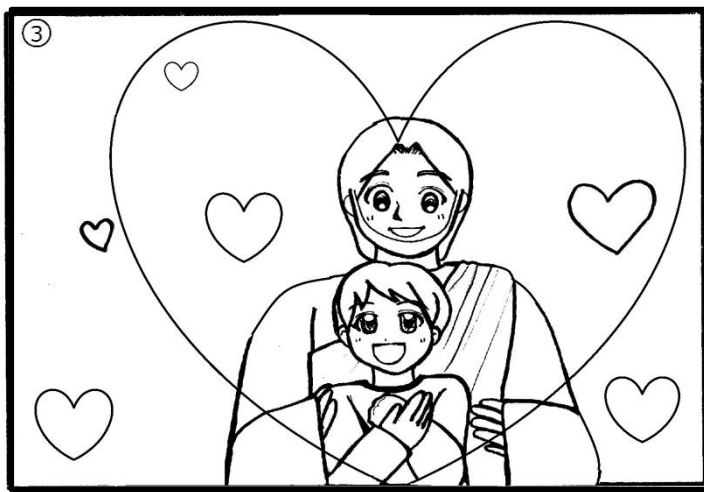
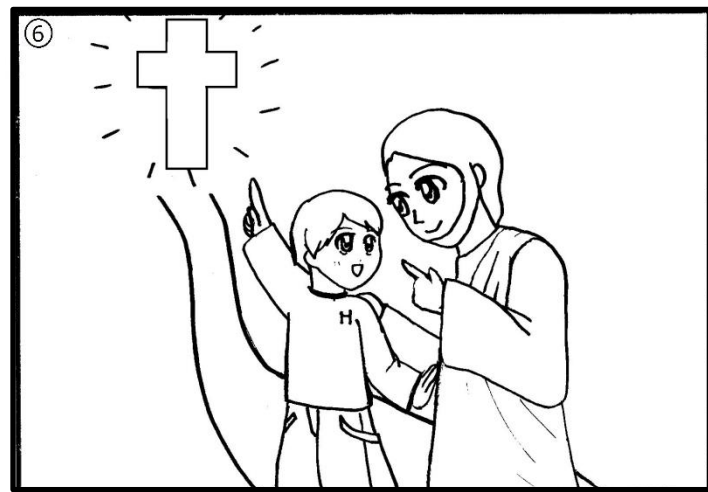
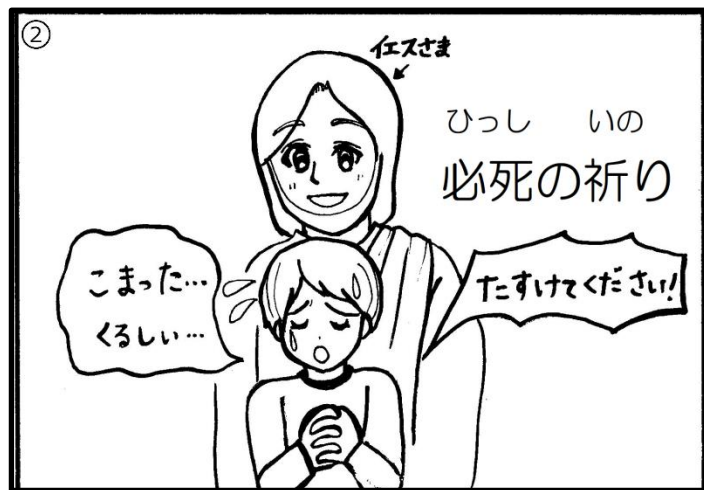
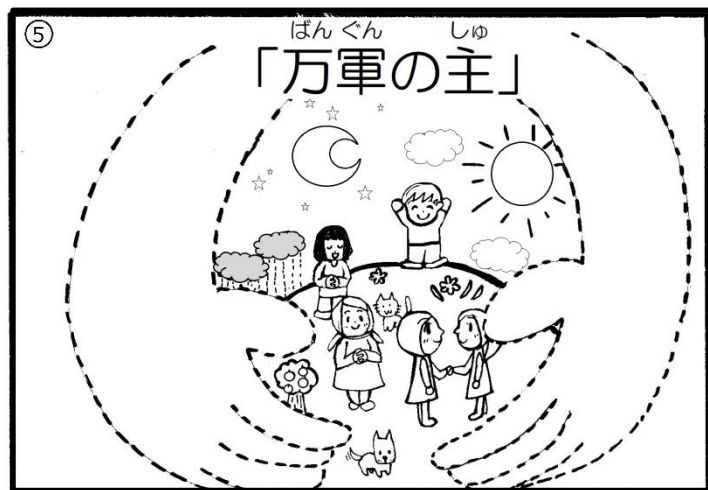
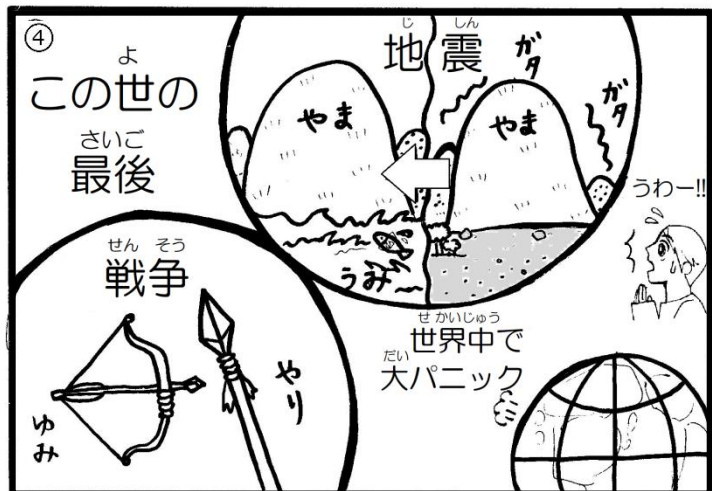
1. ヨシュアは、百歳をとっくに越え、自分の死ぬ日も近いと感じました。大切な最後のメッセージをイスラエルの人々に伝えるために、皆を集めたのです。
2. ヨシュアは神さまがイスラエルの民を導いて下さった事を話しました。
3. ヨシュアは「他の人々がどうであろうと、わたしとわたしの家族は大好きな神様にお仕えしていきます！」と一番に宣言したのです。
4. イスラエル人は答えて「われわれも主に仕えます」と言いました。
5. わたしたちに必要なものを与えてくださっているのは、全部神様なのです。
6. 神様の愛を思えば、心から進んで、喜んで、神様に仕えることを選べるのではないのでしょうか。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



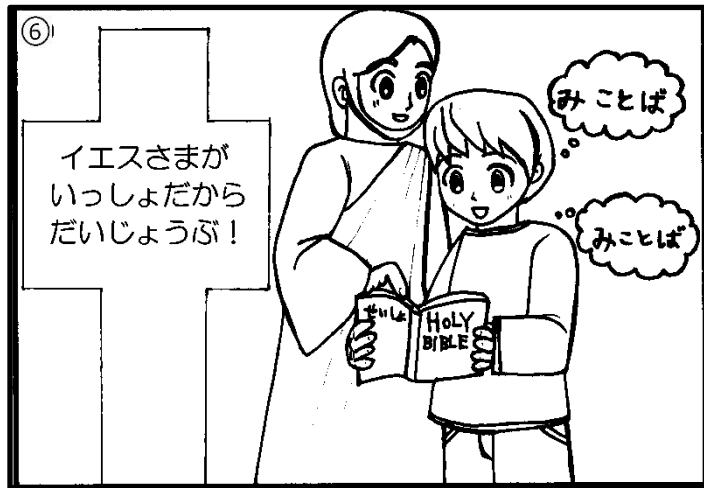
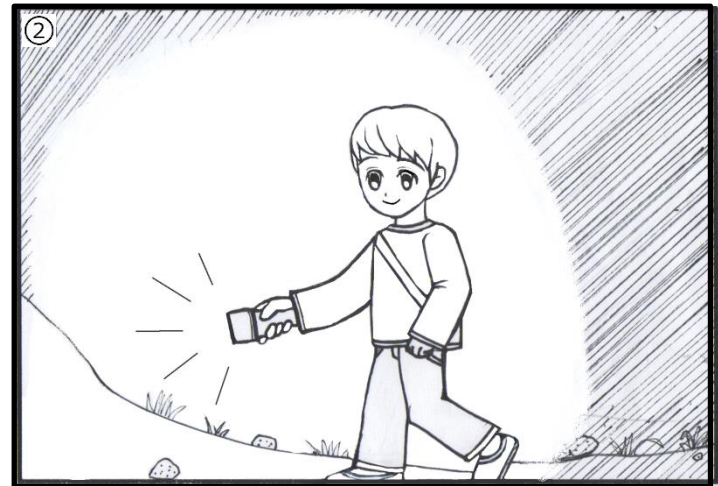
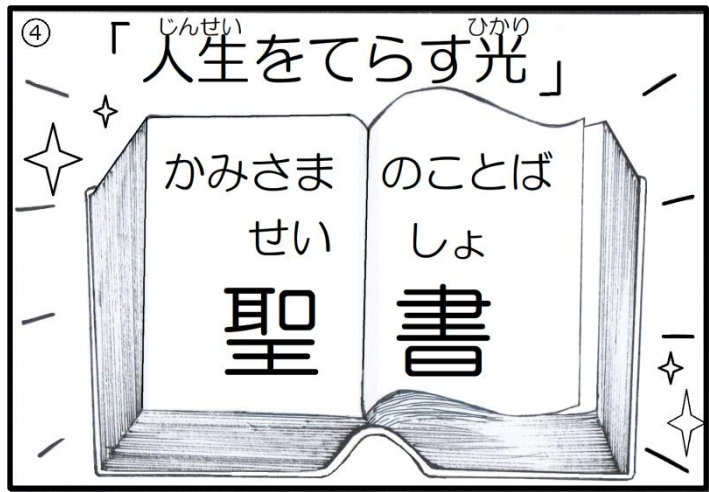
1月27日 主はわたしの牧者 詩篇 23・1～6

- この詩篇を書いたのは、あの有名なダビデ王様です。ダビデさんは若い時、家の羊の群れのお世話もしていましたので、羊飼いと羊との関係が、主なる神様と自分の関係によく似ているなあと考えた事でしょう。
- 主が導かれる人生の道は、『悪と滅び』の道ではなく、『正しさと命』の道です。
- 羊飼いである神様が一緒にいてくださる！
- 羊飼いのムチは、敵であるオオカミを追い払うためのもの。羊飼いの先の曲がった杖は、崖に落ちた羊を救い出すためのもの。そのように、主は私を守り、救ってくださる…
- ダビデさんは羊のような自分の弱さを知っていました。ダビデさんの勇気は「羊飼いである主が私と共におられる」という信仰からくる勇気なのです！
- 私たちの羊飼いはイエス様です！そして私たちはイエス様の羊です。自慢は耳だけ！聖書に書かれたイエス様のみ言葉をよく聞いて、そしてイエス様に従って生きていくな、乏しいどころか、豊かで安心な人生なのですよ！



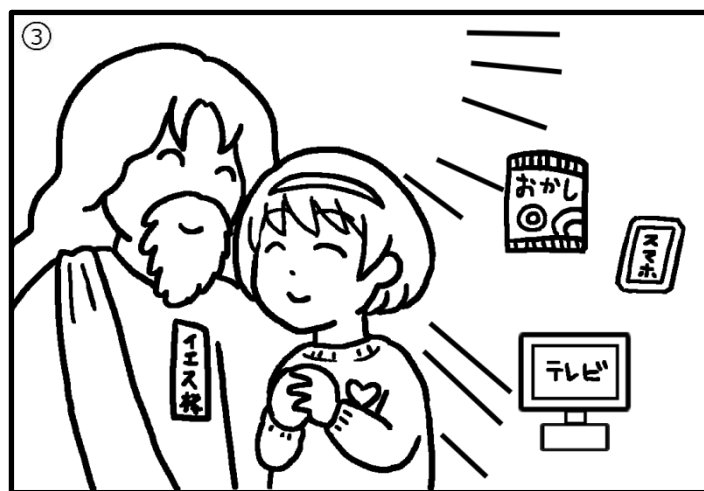
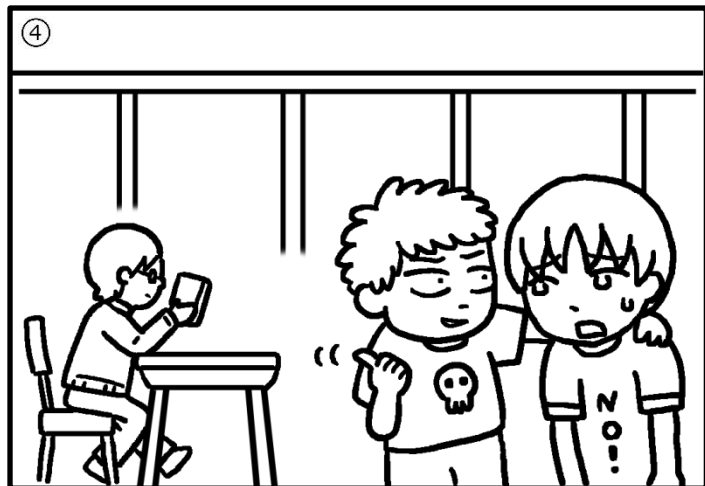
2月3日 神はわれらの避け所 詩篇 46・1～11

1. スーパーヒーローと一緒にいてくれたらいいのになあ。でも、ドラえもんもスーパーヒーローもテレビのお話で、本当にはいません。では、どうすればいいのでしょうか？
2. 父なる神様、イエス様は、私たちが悩んだり、困ったり苦しんだりする時の避難場所であり、とても近い助け！
3. 神様にお祈りすると、それだけで、まず安心するんです。そして、安心するだけじゃなく、やがて神様は何かの方法で、实际的に必ず助けてくださいます！
4. 地面が揺れ動き、山が海の中に沈んじゃったり、国と国の大戦争が起きたり、世界中の人たちがパニックになって大騒ぎになったり…。この世の最後の時には、そのようなことになると聖書には書いてあります。
5. なぜ「恐れない」とかと言うと、「万軍の主がわれらと共におられる」からだということです。「万軍の主」というのは「宇宙の全てを支配しておられる神様」という意味です。
6. 私たちの毎日の小さな悩みから、この世の終わりの時に至るまで、神様はいつも私たちの避け所であり、助け！



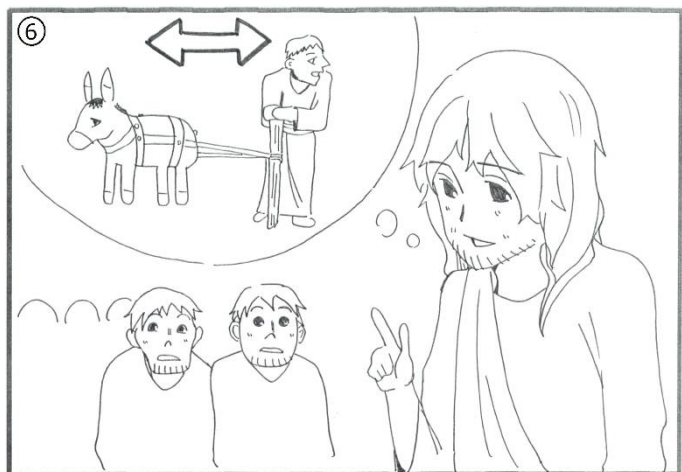
2月10日 み言葉は足のともしび 詩篇 119・105~112

1. 真っ暗って怖いんですね。何も見えなくなると、とても不安になります。
2. そんなふうに暗い夜の道はライトやランプで照らせばいいですが、「人生の道」「生きる道」は何で照らせばいいのでしょうか？
3. 「光」を持っていない人は、真っ暗闇の中を歩いているようなもので、右に行けばいいのか、左に行けばいいのか、どちらに向かって生きていけばいいかわからず、人生の迷子になっている人がたくさんいます。
4. 「人生を照らす光」それは勿論、聖書に記された「神様の言葉」です！
5. 私たちは聖書のみ言葉を一つでも多く読んで、覚えることが大切です！
6. 子どもはみ言葉を覚える天才です。今のうちから、たくさん覚えて下さい。そしてみ言葉を信じることです！そうすれば人生の暗い道でも安心ですよ！



2月17日 主を恐れることは知識のはじめ 箴言 1・7～19

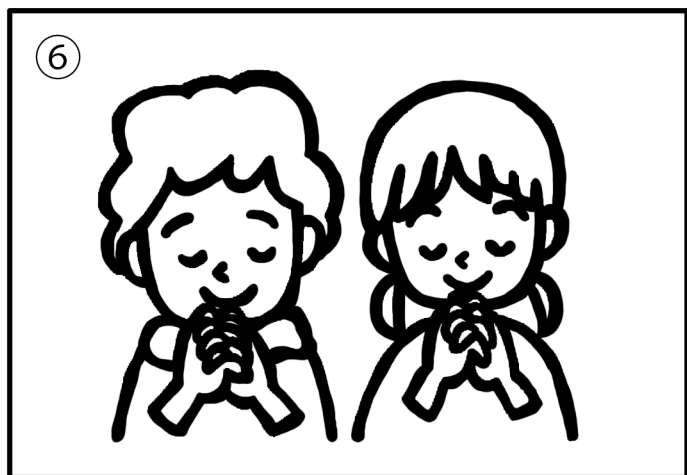
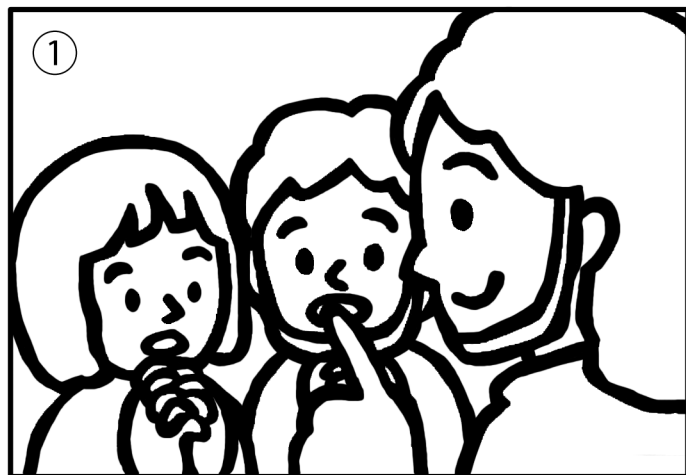
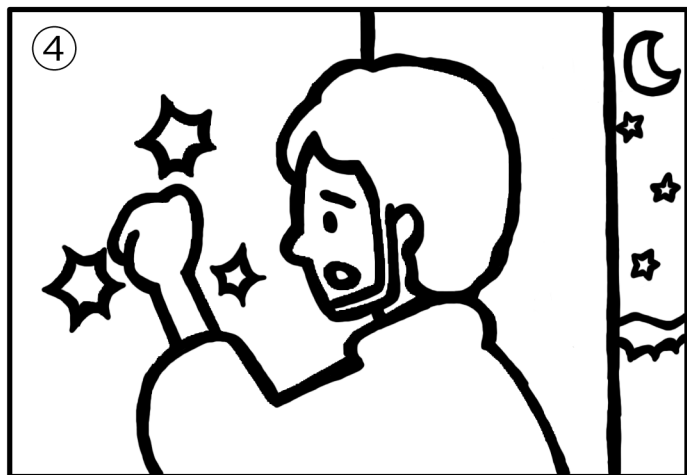
1. みなさんはどうすれば物知りになることができると思いますか？ では、どうすれば神様の喜ぶことがわかる正しい心を持つことができるでしょうか。
2. ここでの「恐れる」ということは「こわがる」という意味ではありません。「畏れ敬う」という意味です。
3. 畏れ敬うというのはふだんの生活の中で神様をいちばんにすることです。
4. 「あの子を仲間はずれにしない？」「あのお菓子、万引きしようよ」「教会なんか行かなくていいよ」「それよりも遊びに行こうよ」。そんな声が聞こえてくることがあるかもしれません。
5. 主の祈りをお祈りして、誘惑に勝たせていただきましょう。
6. イエス様に助けていただきましょう。



2月24日 前進への決意 ルカ9・51～62

1. イエス様は、エルサレムへ行こうと決意しました。そして、エルサレムの方に顔を向けました。
2. イエス様はサマリヤの村に使いを送りました。…ところが、サマリヤ人とユダヤ人は仲が悪く…
3. 弟子のヤコブとヨハネはサマリヤの人たちが親切に迎えてくれないのを見て言いました。
4. 「イエス様の行くところになら、どこでも従っていきます!」と、立派に申し出た人がいました。
5. イエス様が「わたしに従って来なさい」と言うと「まずお父さんを葬りに行かせてください」という人がいました。
6. イエス様は…「手をすきにかけてから、うしろを見る者は神の国にふさわしくない」と答えました。

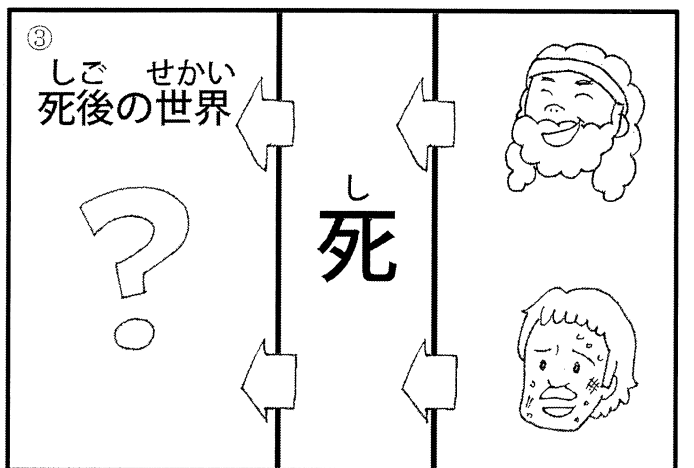
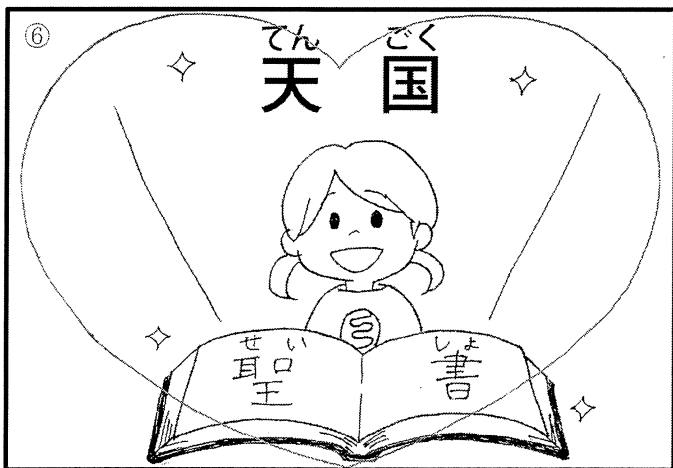
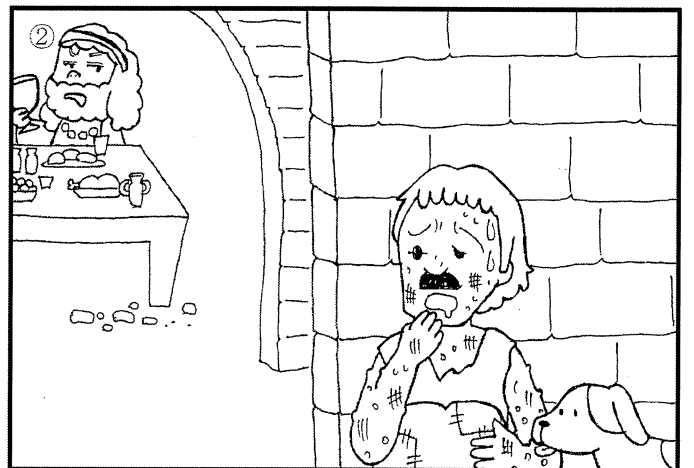
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月3日 祈りの力を体験しよう！ ルカ 11・1～13

1. イエス様が教えてくださった「主の祈り」は世界中で祈られています。
2. お祈りは神様とお話することですから、まず心を神様に向けることが大切です。
3. まず神様のことを祈ること、それから自分のために祈ること、そして「わたしの心を守ってください」と祈ることを教えていただきました。
4. 真夜中に友人のところに行ってチャイムをならしてパンを貸して欲しいといいましたが、戸は開きません。
5. イエス様は、熱心に、あきらめないうで何度もお願いすると、祈りは答えられて必要なものが与えられるとお話していただきました。
6. 神様は、わたしたちに必要なよい贈り物をくださる方です。いつでも熱心にあきらめないうで祈りましょう。

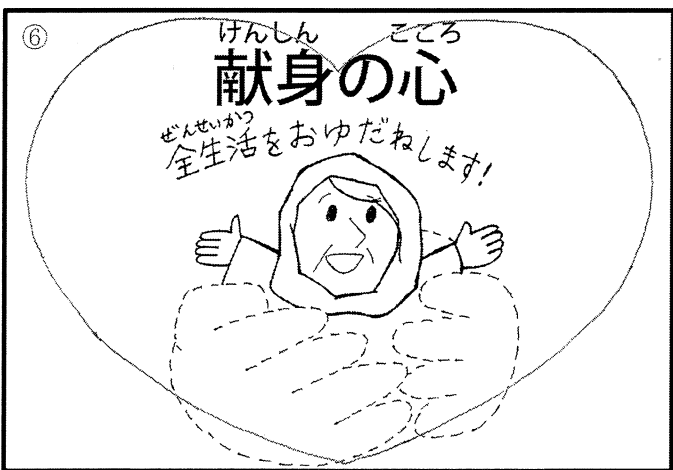
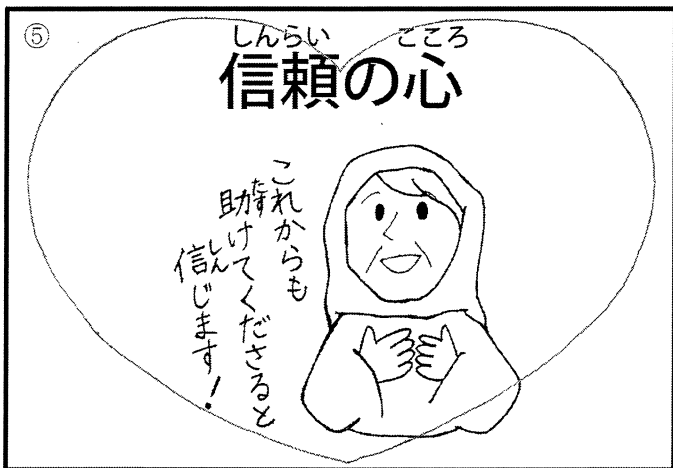
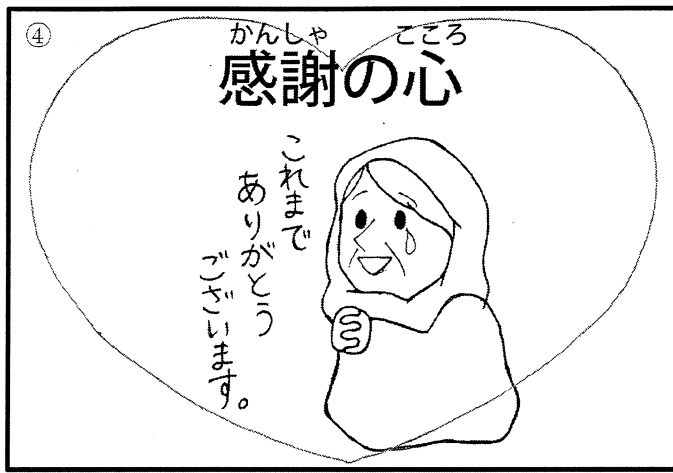
※各絵をA 4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A 3サイズは200%拡大し、更に200%拡大



3月10日 「天国へ向かって歩もう！」 ルカ 16・19～31

1. 金持ちの生活。
2. ラザロの貧しい生活。
3. 金持ちも貧しい者も皆、死ぬ。死後の世界は、どんなものでしょう。
4. アブラハムのふところにいるラザロ。黄泉で苦しみ、舌を冷やすためにラザロを遣わしてくださいと願う金持ち。
5. ラザロを通して家族に警告してほしいと願う金持ち。「神様の言葉を…」と告げたアブラハム。
6. 聖書に記された神様を信じて、天国へ向かって歩みましょう。

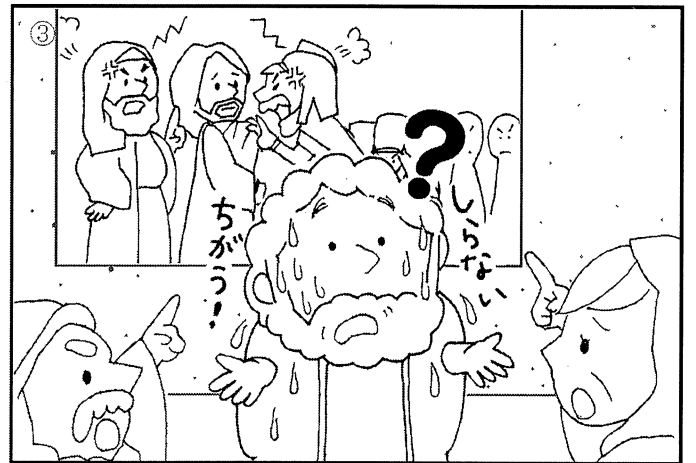
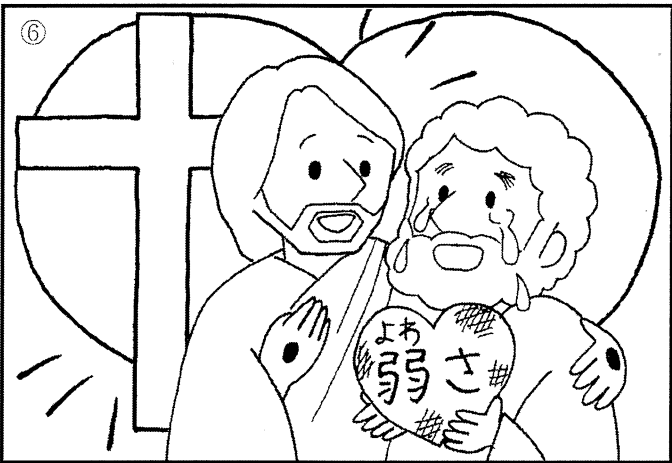
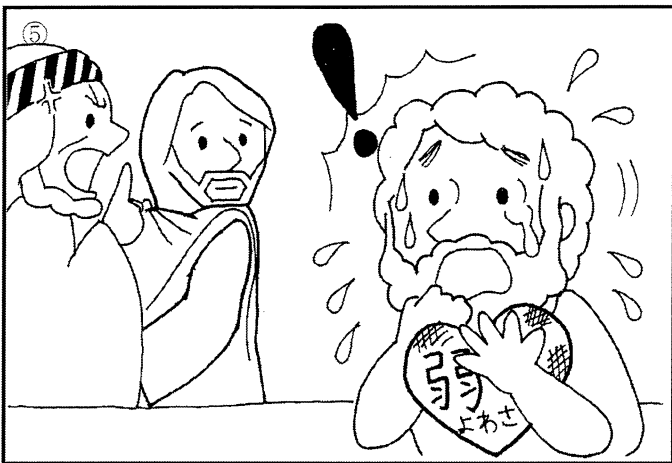
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月17日 「大切なのは献げる心」 ルカ 21・1～4

1. 金持ちが献金している。
2. 貧しいやもめが献金している。
3. イエス様が、金持ちと貧しいやもめの献金について話をしている。
4. 貧しいやもめの心「感謝の心」。
5. 貧しいやもめの心「信頼の心」。
6. 貧しいやもめの心「献身の心」。神様の御手にゆだねている。

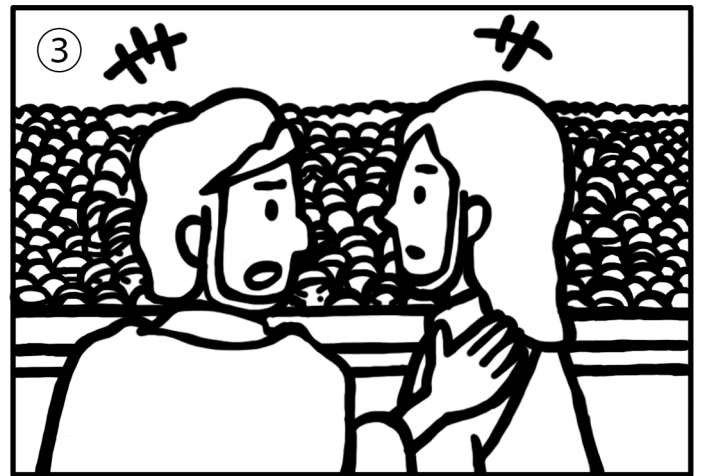
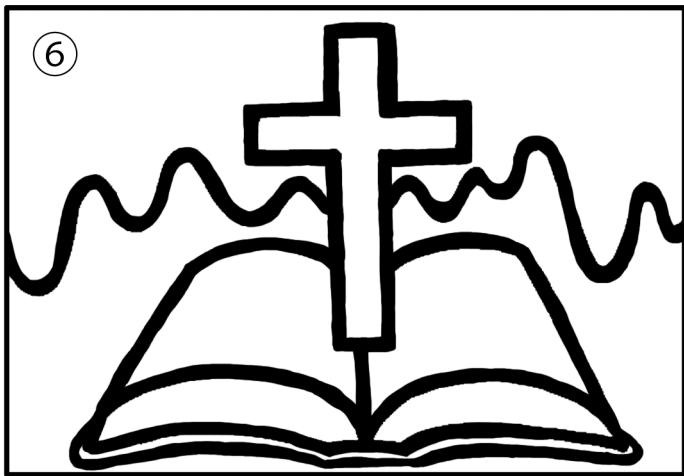
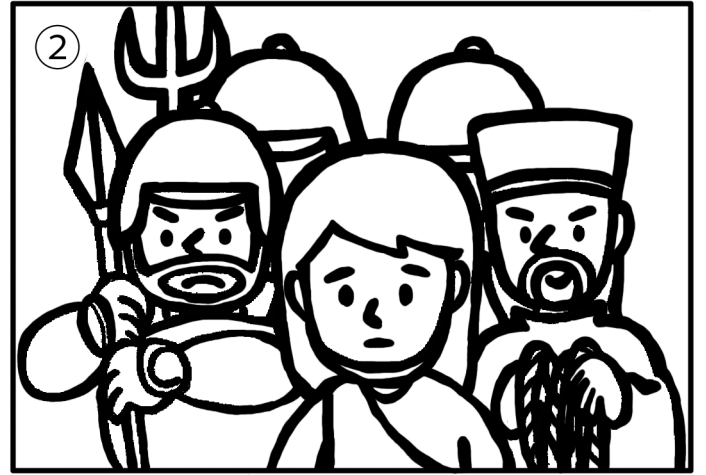
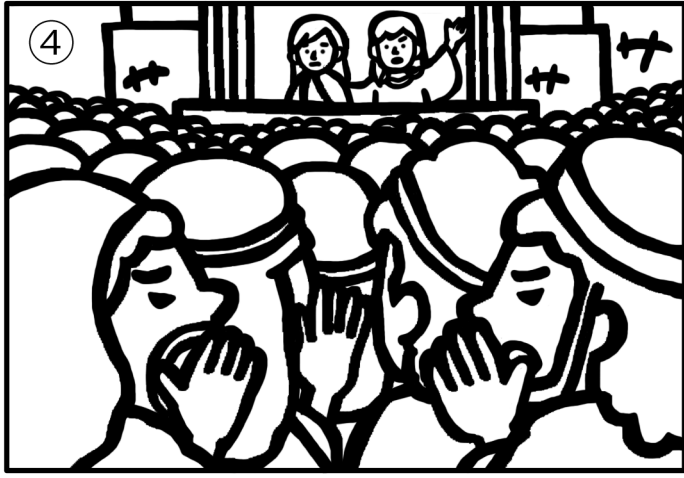
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月24日 「イエス様のまなざし」 ルカ 22・31～34、54～62

1. イエス様が「わたしはあなたの信仰がなくなならないように、あなたのために祈った」と言われ、ペテロは自分の弱さを認めず、自分の思いの強さを伝えた。
2. イエス様は、「ペテロよ…きょう、鶏が鳴くまでに、あなたは三度わたしを知らないというだろう」と言われ、ペテロはイエス様の言葉を受け入れることができなかった。
3. 「ペテロもイエス様の仲間だ」と言われ、否定するペテロ。
4. ペテロが三度、イエス様を知らないと言った時、鶏が鳴いた。
5. 弱さに気づいて慌て悲しむペテロと、憐れみと赦しをもってペテロを見つめられるイエス様。
6. 復活され、ペテロに「わたしに従いなさい」と言われるイエス様と、弱さをイエス様に見ていただいて、イエス様と見つめ合うペテロ。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月31日 イエス様の十字架 ルカ 23・13～25

1. 人々に人気のイエス様をユダヤの指導者たちはねたんでなんとかしようと相談をしていました。
2. ゲッセマネの園で祈っておられたイエス様を捕え、裁判にかけることになりました。
3. 大祭司の家に連れて行かれ、やがて議会に引き出して裁判が始まりました。
4. ピラトはイエス様をゆるそうと努力しましたが、イエス様に対するねたみに燃えた指導者の扇動による人々の叫びに負けてしまったのです。
5. 大罪人のバラバは突然牢屋から出され、罪がゆるされました。彼の驚きはどんなだったでしょう。
6. イエス様の十字架は、わたしたち一人ひとりの罪のための身代わりの十字架です。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大